

2020年7月10日

## 神戸改革派神学校 第2学期開講講演会

### 御 案 内

教会の頭なる主イエス・キリストの御名を賛美いたします。

本校は来学期も公開開講講演会をもって始業いたします。是非ご出席くださいますようご案内申し上げます。(コロナウイルス感染症の状況によって、中止になる場合があります。その際は、8月中に諸教会に連絡させていただきます)

記

<日時> 2020年9月8日(火) 午後1時30分～3時30分

<場 所> 本校チャペル

《主 題》「語り、到来し、慰める：  
ノールトマンズの三位一体論」

《講 師》 石原知弘先生(本校講師、東京恩寵教会牧師)

(講演主旨)

今回の開講講演では、20世紀前半のオランダで活躍したノールトマンズ(0. Noordmans, 1871-1956)の神学を取り上げます。日本ではほとんど知られていませんが、ノールトマンズは生涯小さな村の牧師として働きながらオランダ改革派教会に大きな影響を与えた神学者です。その生涯と神学について紹介し、特にバルト神学との批判的対話を通して見えてくる三位一体論の特質を検討したいと思います。

(講師プロフィール)

1973年、岡山県生まれ。一橋大学社会学部、神戸改革派神学校卒業。オランダ・アペルドールン神学大学修士課程修了。2019年より東京恩寵教会牧師。著書：『オランダ改革派神学を旅する』(神戸改革派神学校、2017年)、『バルト神学とオランダ改革派教会』(新教出版社、2019年)、共訳書：マクグラス『キリスト教神学資料集上』(古屋安雄監訳、キリスト新聞社、2007年)

神 戸 改 革 派 神 学 校

TEL 078-952-2266 FAX 078-952-2165

e-mail: rcj-kobe2266@nifty.com